

県内の患者数

	今週	前週		今週	前週
インフルエンザ	↗ 1	0	百日咳	→ 0	0
RSウイルス感染症	↗ 113	91	ヘルパンギーナ	↗ 39	38
咽頭結膜熱	↗ 107	79	流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	↗ 5	1
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	↗ 46	40	急性出血性結膜炎	→ 0	0
感染性胃腸炎	↗ 334	320	流行性角結膜炎(はやり目)	↗ 21	20
水痘	↗ 30	27	細菌性髄膜炎	↗ 1	0
手足口病	↘ 60	63	無菌性髄膜炎	↘ 3	5
伝染性紅斑(りんご病)	↗ 4	1	マイコプラズマ肺炎	↗ 2	0
突発性発しん	↘ 38	48	クラミジア肺炎	→ 0	0

報告が多い感染症

- 感染性胃腸炎
- RSウイルス感染症
- 咽頭結膜熱

- 感染性胃腸炎 報告数:334件(前週:320件)
地区別:菊池、有明、宇城
年齢別:1歳 59件(17.7%)
- RSウイルス感染症 RSウイルス感染症 報告数:113件(前週:91件)
地区別:人吉、菊池、水俣
年齢別:1歳 40件(35.4%)
- 咽頭結膜熱 報告数:107件(前週:79件)
地区別:山鹿、菊池、水俣
年齢別:1歳 18件(16.8%)

◆◆◆保健所別発生状況(インフルエンザ・小児科・眼科・基幹定点)◆◆◆

保健所名	インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎
熊本市保健所		41	15	18	51	6	15		10		4	2		18		3	1	
山鹿保健所			37		14	7	3		1				*	*				
菊池保健所		20	22	16	113	5	26		18		10							
阿蘇保健所							1						*	*			1	
御船保健所					6		1						*	*				
八代保健所	1	5	4		26		4		2		1							
水俣保健所		8	6	2	2				2				*	*				
人吉保健所		23		3	14	6					1		*	*	1			
有明保健所			10		62		5	4	4		5			3				
宇城保健所		14	5	7	30	4	3		1			2	*	*				
天草保健所		2	8		16	2	2				18	1						
計	1	113	107	46	334	30	60	4	38	0	39	5	0	21	1	3	2	0

◆◆◆年齢別発生状況(インフルエンザ・小児科・眼科・基幹定点)◆◆◆

インフルエンザ定点	合計	0~5カ月	6~11カ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14歳	15~19歳	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳以上	
インフルエンザ	1																					
小児科定点年齢	合計	0~5カ月	6~11カ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14歳	15~19歳	20歳以上							
RSウイルス感染症	113	19	21	40	21	10		1	1													
咽頭結膜熱	107		4	18	16	14	17	11	3	9	1	1	7	3	3							
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	46			1	1	5	7	10	11	5		1	4		1							
感染性胃腸炎	334	11	28	59	32	35	33	22	18	12	15	11	40	6	12							
水痘	30		2	14	5	4	3	2														
手足口病	60		1	17	25	9	3	2		2			1									
伝染性紅斑	4		2	1	1																	
突発性発しん	38	2	14	19	3																	
百日咳	0																					
ヘルパンギーナ	39		4	12	8	6	2	4		1	2											
流行性耳下腺炎	5		1		1		1		2													
眼科定点年齢区分	合計	0~5カ月	6~11カ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14歳	15~19歳	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70歳以上		
急性出血性結膜炎	0																					
流行性角結膜炎	21			2	3	1	1	1	1			1			3	7					1	
基幹定点年齢区分	合計	0歳	1~4歳	5~9歳	10~14歳	15~19歳	20~24歳	25~29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60~64歳	65~69歳	70歳以上					
細菌性髄膜炎	1								1													
無菌性髄膜炎	3			3																		
マイコプラズマ肺炎	2		1																			
クラミジア肺炎	0																					

大きな流行が発生
又は継続しつつある地域

- ヘルパンギーナ:天草
- 咽頭結膜熱:山鹿、菊池、水俣、宇城
- 感染性胃腸炎:菊池
- 手足口病:菊池

日本脳炎
注意報発令中
蚊にご注意を



県内で今年初めて、日本脳炎の患者が発生しました。日本脳炎は、蚊(コガタアカイエカ)が媒介するウイルスによっておこる感染症です。ウイルスを保有した蚊が、免疫のないブタを吸血するとブタは感染し、ウイルス血症(感染2~3日後から3日間程度持続)を起こします。このウイルス血症時のブタを吸血した蚊が感染し、ウイルスを媒介するようになります。過去の発生状況では、10月に患者発生報告があり、しばらく注意が必要です。

【熊本県の発生状況】
H25:1件、H24:1件、平成21年:1件、平成19年に1件、平成18年:3件
【症状】

多くの方は、日本脳炎ウイルスに感染しても不顕性感染(何も症状が出ない)ですが、推定で100~1,000人に1人が発病するとされています。発病する場合は、約6~16日の潜伏期の後、時に40℃以上の高熱、けいれん発作、昏睡状態といった症状が1週間くらい続くことがあります。

【予防策】

- 日本脳炎の媒介蚊(コガタアカイエカ)に刺されないように心がけること
- ・ 蚊の多い場所においては、長袖、長ズボンの着用や虫除け剤の使用など
- ・ 家庭周りの小さな水たまり(植木鉢の水、古タイヤ、竹の切り株など)をなくし、蚊の発生源を減らす
- 休養、栄養、睡眠を十分にとり過労を避け、体力の保持に努めること



KKT 医療ナビ! Dr. テレビたん

<http://www.dr-tvtan.jp/>

情報提供: 熊本県健康福祉部 健康危機管理課